2026年度【岐阜協立大学】公開講座「かがやきカレッジ特別編」

写真を見て感じて学ぶ
地球(:テーラ)と共に生きること

戦争や貧困、災害、気候変動など、世界の危機を撮影してきたフォトジャーナリスト・渋谷敦志氏が、「世界を見ること」「平和とは何か」について語ります。写真を通して出会った人々や出来事を手がかりに、平和を「平和する（Peace-ing）」という視点から捉え、異なる他者と共に生きるために、私たちは何を見つめ、何を学ぶのかを共に考える機会になること主眼としています。

日時 2026年11月23日(祝・月)
午後1時30分～午後3時

会場 岐阜協立大学
8号館　8201教室
〒503-8550　岐阜県大垣市北方町5-50



講演者

フォトジャーナリスト
渋谷敦志（しぶや あつし）氏





プロフィール

大阪府生まれ。立命館大学産業社会学部、London College of Printing卒業。大学在学中に1年間、ブラジル・サンパウロの法律事務所で働きながら本格的に写真を撮りはじめる。大学卒業直後、ホームレス問題を取材したルポで国境なき医師団日本主催1999年MSFフォトジャーナリスト賞を受賞。それをきっかけにアフリカ、アジアへの取材をはじめる。著書に『僕らが学校に行く理由』（ポプラ社）、『今日という日を摘み取れ』（サウダージ・ブックス）、『まなざしが出会う場所へ――越境する写真家として生きる』（新泉社）、『回帰するブラジル』（瀬戸内人）、『希望のダンス――エイズで親をなくしたウガンダの子どもたち』（学研教育出版）。共著に『みんなたいせつ――世界人権宣言の絵本』（岩崎書店）などがある。2021年、笹本恒子写真賞を受賞。

申込方法

下記のQRコードからお申し込みください。

https://www.gku.ac.jp/form/1123.html

アクセス

バス（片道280円）
車／国道21号線「中川町」交差点を北へ約1.6km、「北方町1」交差点を右折約150m。大学の北・東の駐車場をご利用ください。

聴講無料
定員100名
要申込・先着順

問合せ先 岐阜協立大学総務企画課　TEL 0584-77-3505

主催：大垣市　共催：岐阜協立大学